

## 令和4年11月定例県議会の概要について

概 要

「一般質問」での教育委員会関係の主な質疑応答

### 浅田 ますみ 議員

子育て支援と教育の充実について

(1) 和の文化継承について

国や地域の伝統や文化、歴史など和の文化の継承について、どのように支援していくのかお尋ねしたい。

(知事答弁)

茶道や華道など我が国で伝承されてきた和の伝統文化は、大切な歴史や人々の思いを今に伝える貴重な文化遺産であることから、それを未来へ継承していくことについては、我々県民の重要な責務のひとつであると考えております。

併せて、和の伝統文化は、次代を担う子供たちの豊かな人間性であったり、日本人としてのアイデンティティ、またグローバルな価値観を育てるためにも欠かせないものでございます。子供たちが和の伝統文化に身近に触れ、習得できる機会を増やしていくことは非常に重要であると考えております。

茶道専門部の設置に向けて、県が積極的に動いて、茶道や華道に親しむ子ども達が活躍できる場所を増やすことができないか、お尋ねしたい。

(教育長答弁)

現在、公私立高等学校80校のうち40校で茶道部が、13校で華道部が、3校で茶華道部が活動しております。これは地域行事や自校の文化祭のお茶会等で日頃の練習成果を発表しているところです。

現状は、学校単位の活動となっておりますので、専門部を設置することで、学校間の交流、あるいは県下の高校生が集う高等学校総合文化祭での発表が行えるなど、生徒達の活躍の場が広がるのではないかと考えておりますので、専門部の創設に向けて、所管しております高等学校文化連盟に働きかけていきたいと考えています。